

令和2年度 第2学期始業式式辞

2020.09.01「令和2年度 第2学期始業式式辞」

9月1日（火）に行った令和2年度第2学期始業式は、放送にて行いました。その時に、お話しさせていただいた式辞について掲載いたします。

令和2年度第2学期始業式式辞

おはようございます。

元気な姿で登校してくれたと思います。今回も、皆さんの顔を見ながらお話ができないのは残念ですが、少しの時間耳を傾けて聴いてくれたらうれしいです。

今日は皆さんに、長田 弘さんの「最初の質問」という1編の詩を紹介します。詩が質問形式になっていますので、答えを口には出さずに、心の中でつぶやきながら聴いてください（もう一度読むことで詩が語りかけていることを感じてください）。



最初の質問 <長田 弘>

（講談社創作絵本）

今日あなたは空を見上げましたか。
空は遠かったですか、近かったですか。
雲はどんな形をしていましたか。
風はどんなにおいしかったですか。
あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか。
「ありがとう」という言葉を今日口にしましたか。

窓の向こう、道の向こうに、何が見えますか。
雨の滴をいっぱいためたクモの巣を見たことがありますか。
榎の木の下で、あるいは榎の木の下で、立ち止まったことがありますか。
街路樹の木の名前を知っていますか。
樹木を友人だと考えたことがありますか。

この前、川を見つめたのはいつでしたか。
砂の上に座ったのは、草の上に座ったのはいつでしたか。
「美しい」と、あなたがためらわず言えるものは何ですか。
好きな花を七つ、挙げられますか。
あなたにとって「わたしたち」というのは、だれですか。

夜明け前に鳴き交わす鳥の声を聴いたことがありますか。
ゆっくりと暮れていく西の空に祈ったことがありますか。
何歳の時の自分が好きですか。
上手に年を取ることができるといいますか。
世界という言葉で、まず思い描く風景はどんな風景ですか。

今あなたがいる場所で、耳を澄ますと、何が聞こえますか。

沈黙はどんな音がしますか。

じっと目をつぶる。すると何が見えてきますか。
問いと答えと、今あなたにとって必要なのはどちらですか。

これだけはしないと心に決めていることがありますか。

いちばんしたいことは何ですか。

人生の材料は何だと思えますか。

あなたにとって、あるいはあなたの知らない人々にとって、
幸福って何だと思えますか。

時代は言葉をないがしろにしている。

あなたは言葉を信じていますか。

いかがでしたか、何気ない日常と大切なものが何か、一度立ち止まり、自分の内なる声を聴いてみようかなと気づかせてくれる詩であり、自分自身を見つめ直すきっかけとなる詩だと私は思いました。

もう一つ皆さんの視点を変える時間の定義をご紹介します。

古代ギリシャでは、人生には2つの時間があると考えられていたそうです。

1つは、過去から未来へと一定速度・一定方向で機械的に流れる時間、1時間が60分という時刻としての時間「クロノス」

1つは、何かに夢中になって取り組んでいるとあっという間に時間が過ぎてしまう。楽しく充実した時間は短く感じるという、自分が感じる別次元の時間「カイロス」

私たちが充実した人生・時間を送るには、ただ漠然と時間を過ごすのではなく、自分自身がいかに「カイロス」時間を持てる道を選択していくのかということです。わかりやすく言えば、時間の過ごし方の問題です。コロナ禍では制約はあるかもしれませんが、時間の使い方の視点を変えて、勉強に、部活動、学校行事と積極的に大いに活躍してください。自分の好きなことや得意なことをさらにのばしてください。それが、カイロス時間につながるはずです。

新型コロナウイルスの感染拡大の終わりが見えない中、コロナウイルス発生前の日常と今の日常が違うことは皆さんも痛感していると思います。だからこそ、新しい日常生活の中で何が大切で、何を大切にしていかなければならないのかを今一度よく考えて、これから始まる2学期を大切に過ごしてください。皆さんにとって中身の濃い時間を刻むことで、充実した2学期になることを願っています。